

平成 14 年度 事業計画書

(平成 14 年 4 月 1 日～平成 15 年 3 月 31 日)

1. 自主事業

1-1 国際活動

- 1) ICANN、IETF、APRICOT、ICRA、W3C の活動支援
ICANN、IETF の支援活動として、報告会やシンポジウムの開催を行う。また、2002 年 7 月には、アジアで初めて IETF が開催されるので、IETF の横浜での開催支援も行う。また、APRICOT、ICRA、W3C の活動紹介や参加呼びかけなどを行う。
- 2) IPv6 普及促進支援
IPv6 普及、促進のための国際会議等を開催するほか、海外への講師派遣、研究会活動や検討合宿の実施などを行う。

1- 2 教育活動

- 1) リテラシー検定試験実施及び技術者育成のための支援活動
インターネットリテラシー向上のため、リテラシー検定試験を実施するほか、各種技術検定などとの提携などを行い、技術者の知識、技術の向上を行う。
- 2) ThinkQesut 活動支援
ThinkQesut の広報活動を支援するとともに、作品の審査、表彰などのサポートを行う。

1- 3 出版および情報提供活動

- 1) IAJapanReview の発行及びインターネット白書の監修
年 4 回 IAJapanReview (機関紙) の発行を行う。また、年 1 回発行のインターネット白書の監修を行う。
- 2) IPv6 オペレーション研究会レポートの発表
IPv6 デプロイメント委員会 オペレーション研究会にて作成のレポートを発表し、Web に掲載または紙媒体にて発行し、情報を広く提供する。

1- 4 イベント及びセミナー等の開催、研究部会、委員会の活動支援

- 1) セキュリティフォーラムを始めとする各研究部会主催のセミナー開催を行うほか、委員会主催の勉強会などを開催する。
- 2) Networld+Interop 等の運営や、月例セミナー、地方セミナーの開催を行う。

3) 各種研究部会及び委員会の活動を行う。

2. 受託事業

2-1 国庫受託事業

1) レイティング・フィルタリングシステムの普及促進事業

う
に
レイティング・フィルタリングシステムのサービス提供のための運用を行
うと共に、システムの普及促進のための連絡協議会を設立し、今後のあり方
について検討する。

2-2 他団体受託事業

1) インターネットの普及・啓発の推進と諸問題の解決策の調査研究

インターネットの普及・啓発の推進のために、積み上げ方式によるインターネット利用者人口の実態把握や優秀なオンラインソフトウェアの表彰を行う。インターネットの普及に伴う新たな問題の実態調査、ガイドライン検討、インターネットに関する新たな法律への対応などを検討する。また、各種連絡協議会の運営とポータルページの実現を行う。